

News Release

2009年11月16日

ディーリンクジャパン株式会社

D-Link 技術認定制度を発表

ネットワーク機器・製品ソリューションをグローバルで展開する D-Link Corporation は、D-Link 販売パートナー様向けワールドワイド 技術認定制度を発表いたしました。

この制度は、業界標準ネットワーク技術および D-Link 製品とソリューションに関する知識の向上が目的です。

D-Link サーティフィケーションは、レベル 1 D-Link Certified Specialist (DCS)とレベル 2 D-Link Certified Professional (DCP)の 2 つのレベルから構成されています。

DCS 認定は、基本的なネットワーク技術、D-Link 製品およびユーザへの提案する際の知識を求める営業、プリセールス SE、マーケティング、エンジニア向けのプログラムです。DCS 認定者になるためには、DCS オンライン試験に合格する必要があります。

DCP 認定は、DCS 認定者で、さらなる D-Link のソリューションに対して深い理解や、D-Link 製品のインストール、設定、管理、トラブルシューティング等のオペレーションに従事するエンジニア、テクニカルサポートスタッフ向けのプログラムです。DCP 認定者になるためには、DCS 認定者 DCP オンライン試験およびハンズオン Lab テストに合格する必要があります。

「今日の市場で、お客様のニーズを満たす最も良い方法の 1 つは、安価で高パフォーマンスのサービスを提供することです。高い顧客満足度を得ることで、お客様との間に長期にわたる良いリレーションシップを築くことができます。D-Link 技術認定は、認定者の個人の技術スキル、産業別のソリューションに関する知識、D-Link 製品のサポート力、ソリューションの提案力を証明します。」とディーリンクジャパン株式会社代表取締役社長 Marty Liao は述べました。

D-Link 技術認定は、販売パートナー様が D-Link からの技術支援を介さずに、自らの技術スキルで、異なるビジネスセグメントへのソリューションの提供やサポートが可能なレベルに設計されています。D-Link サーティフィケーション認定者は、お客様をサポートするための必要な知識を備え、お客様からの信頼と自己の技術スキルの両方を得ることができます。

現在、DCS サーティフィケーションは下記カリキュラムを提供しています。

- DCS-Security
- DCS-Switch
- DCS-WLAN (Wireless LAN)

DCPLレベルの認定は今後順次開始をする予定です。

【D-Link 社について】

世界 68 ヶ国、166 拠点を有するグローバルネットワークベンダー・D-Link は 20 年の歴史を持ち、エントリーレベルからハイエンドまでのスイッチ、ワイヤレス LAN 製品群、メディアコンバーター、IP カメラ、ネットワークセキュリティ等、ネットワークの全分野を網羅する総合ネットワークソリューションを提供しています。D-Link はこれらの製品を”統合”させることを理念とし、現在はセキュリティと“グリーンIT”に注力しています。日本では OEM 事業を展開した後、2005 年 7 月に現日本法人を設立、自社ブランドメーカーとして、D-Link 製品の国内への浸透を図っています。